

令和5年3月6日

関係機関の長 殿
関係各位

山口大学大学院創成科学研究科長
山田陽一
(公印省略)

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび本学大学院創成科学研究科理学系学域では、下記の要領に従い数理科学分野の教員1名を公募いたします。

つきましては、貴機関関係者への御周知方お願い申し上げます。

敬具

記

1. 公募人員 准教授または講師 1名
2. 所属 大学院創成科学研究科理学系学域 数理科学分野（理学部 数理科学科）
山口県山口市吉田 1677-1
3. 専門分野 数学（幾何学）
4. 担当科目 共通教育科目及び専門教育科目における数学関連の科目
（幾何学，集合と位相，線型代数学など）
（情報関連の科目を担当していただく場合もあります。）
5. 任期 なし
6. 着任時期 令和5年10月1日
7. 応募資格 博士の学位を有すること。
8. 待遇 年俸制（国立大学法人山口大学年俸制適用職員給与決定規則による）
賞与：あり（年2回）
諸手当：通勤手当，住居手当，扶養手当（各種支給要件に該当する場合）
保険等：共済保険（医療，休業，災害給付等），共済年金，雇用保険，労働者災害保険
9. 勤務時間 週5日（月～金），専門業務型裁量労働制（7時間45分のみなし労働）
休日は土曜日，日曜日，国民の祝日及び年末年始
10. 応募締切 令和5年5月10日（水）必着
11. 提出書類 (1) 履歴書（パソコン作成可，顔写真貼付，現住所，電話番号，e-mail アドレス，学歴（高校以降），職歴等を記載したもの）
(2) 研究業績一覧（研究論文，著書，口頭発表等）
印刷中，投稿中のものは，その旨を明記すること。
(3) 上記(2)に記載した論文のうち，主要な論文の別刷（コピーでも可）
(4) これまでの研究内容と今後の研究計画（A4版2枚以内）
(5) 教育実績と抱負（A4版1枚）

(6) 外部資金（科学研究費など）の獲得状況がわかるリスト

(7) 応募者について照会可能な方2名の氏名と連絡先

（所属，職名，住所，電話/Fax 番号，e-mail アドレスなど）

12. 選考方法 書類審査を経て若干名の方に対して，5月下旬以降面接（模擬授業などを含む）を行う予定です。

対面で面接等を行う場合の旅費等は自己負担願います。

13. 書類送付先／
問合せ先 〒753-8512 山口県山口市吉田 1677-1
山口大学大学院創成科学研究科理学系学域 数理科学分野
教授 木内 功

Tel: 083-933-5758, e-mail: kiuchi@yamaguchi-u.ac.jp

※封筒に「数理科学分野教員応募書類在中」と朱書の上，簡易書留で郵送のこと。

※応募書類は返却しません。応募書類に含まれる個人情報には本選考以外の目的には使用しません。

14. その他

- ・山口大学では，男女共同参画を推進しており，「男女雇用機会均等法」第8条の規定により，研究者の女性割合を積極的に改善するための措置として，女性を積極的に採用します。
- ・本学では，子育てや介護等によるライフイベントと仕事の両立支援を積極的に行っており，吉田キャンパス内での長期休暇中の学童保育の実施や，病児保育を利用した際の助成制度，研究補助員制度，メンター制度，研究活動復帰支援制度，介護支援制度などを整備しております。
- ・当分野のスタッフ及び研究内容につきましては，当分野のホームページをご覧ください。（<https://www.yamaguchi-u.ac.jp/sci/dep/math/lab/>）

山口大学はワークライフバランスを支援しています！

山口大学では、大学の構成員（学生・教員・職員）のダイバーシティ（多様性）を積極的に高め、同時に各自の個性と能力が最大限に発揮できるような労働環境の整備に取り組んでいます。そのために、ダイバーシティ推進室ではジェンダーバランスの促進をはじめ、ワークライフバランスのための様々な取組を進めています。詳しくはホームページでも紹介しておりますので、ご覧ください。

<https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~diversity/>

研究についての支援

研究補助員 制度

ライフイベントを抱える本学の研究者を対象に、学部生や大学院生を研究補助員として配置することが可能です。

研究活動 復帰支援制度

ライフイベントによる休業等から復帰後1年以内の本学の研究者を対象に、研究活動にかかる経費の一部を助成します。

女性研究者 メンター制度

学内において、主に新任の女性教員等を対象に、教育・研究上や大学生活上のさまざまな疑問や悩みを相談できる教員（メンター）とのマッチングを行います。

留学生 サポーター 制度

語学力で研究活動のサポートを目的として、英語・中国語・韓国語を母国語とする留学生を紹介し、母国語を用いた研究活動の補助業務のためにサポーターとして配置することができます。

子育てや介護についての支援

学童保育 ヤマミイ学級

小学校の夏・冬・春休みの間、教職員・学生のお子様を預かる学内学童保育「ヤマミイ学級」を運営しています。教員や学生による大学ならではの多彩なプログラムも提供しています。

たんぽぽ保育園 (小串キャンパス)

医学部や附属病院の職員を対象として、安心して働けるよう学内保育園を整備しています。

基本保育90名
病後児保育3名

企業主導型 保育所

地域の企業主導型保育施設（6施設）と利用契約を締結し、保育サービスを利用することができます。

病児保育施設等 利用助成制度

教職員（共済または社会保険加入者かつ配偶者がある場合には配偶者が就業中の方）のお子様は病児保育施設を利用した場合に、利用料の一部を助成します。事前登録制です。

学内託児 スペース貸出

教職員がお子様の保育のために利用できる託児スペースを学内で貸し出しています。保育者は利用者が自費で用意します。保育者については、ダイバーシティ推進室が紹介することもできます。

介護支援

法人契約を締結している支援団体の提供するサービスを受けることができます。

【相談】
介護に関するあらゆる相談についてメール・電話・面談にてお受けします。

【代行業務】
離れて暮らす御両親のお世話等を専門職が代行し、支援します。

カウンセリング 相談制度

本学の教職員等を対象に、臨床心理士の専任カウンセラー2名体制により、家庭生活を含むあらゆるご相談やリフレッシュに対応します。



検索

山口大学 ダイバーシティ